



クラシック
音楽に
親しむ講座
Vol.37

ピアノ
望月晶

チエロとお話

渡部玄一

チクルスに挑む

本格的な室内楽

標高456mで、

地方都市・上田

ヴァイオリン 渡部基一

▼ 下記にて、なるべく事前にお買い求めください

【取り扱い店】 サントミューゼ 平安堂上田店 ヒオキ楽器上田店
あさかわ(丸子) 小諸ガス(相生町) ヒオキ楽器佐久平店 西澤書店(野沢)

■9/15(金)より販売 ・軽井沢大賀ホールチケットサービス 0267-31-5555(10:00~18:00)
・長野市芸術館チケットセンター 026-219-3191(10:00~19:00/火曜定休)

【インターネット】 イープラス

【郵送】 直接、事務局へお申し込みもできます。事務局にお電話ください。
「クラシック音楽に親しむ講座の会 事務局」 和田 090-9844-9401

チケットの
お求め方法

標高456mの

地方都市・上田で、

本格的な室内楽

チカルスに挑む。



ヴァイオリン 渡部 基一（わたなべ・きいち）

ヴァイオリンを江藤俊哉氏、同夫人アンジェラ氏に師事。また英国にてユルゲン・ヘス氏に師事。

桐朋学園在学中、東京国際室内楽コンクール、第57回日本音楽コンクール入選。桐朋大学コンセルトオーディションに選ばれ、秋山和慶氏（指揮）と共に演じた。桐朋学園大学最優秀卒業の一人に選ばれ、第61回読売新人演奏会に出演し、タングルウッド音楽祭にも招かれる。演運（文化庁助成）によるデビューリサイタルを開催。NHK-FMリサイタル等に出演。米国インディアナ州立大学大学院に留学し

ディプロマ取得。ハイフェッツの愛弟子ユーバル・ヤローン氏、マウリシオ・フックス氏に師事。また室内楽を堤剛氏、ジョルジュ・シェボック氏等に師事する。帰国後、江藤俊哉ヴァイオリンコンクール等の審査員を務める。2003～2004年、新日本フィルハーモニー交響楽団客員コンサートマスター、2005～2006年、東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター就任。現在、かながわ音楽コンクール審査員、フェリス女学院大学講師、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー。CDは「渡部基一 plays 石原裕次郎」が発売されている。



チェロ・お話 渡部 玄一（わたなべ・げんいち）

東京藝術大学附属高校を経て、桐朋学園大学卒業。同校研究科卒。1993年米国ニューヨークのジュリアード音楽院卒。ニューヨーク在住中には国連総本部やリンカーン・センターなどで数度に渡りリサイタルを開催、好評を博す。米国インディアナ大学でさらに研さんを積んだ後、95年帰国。以来、NHK-BS、NHK-FM出演をはじめ、ソリストとして、また室内楽、オーケストラ奏者として幅広く活躍している。2003年より文化庁海外派遣員として一年間ドイツのミュンヘンにて研修。08年東京アンサンブルギルド設立。通常のコンサート活動以外にも日本各地を訪れ200

校以上の学校を訪問し、また介護施設、養護学校、少年院等の訪問演奏も積極的に行っていいる。ストーリー・コンサートという新しいコンサートスタイルを生み出し、注目を集めている。チェロを主に堤剛、木越洋、H.シャビロ、W.ノータスの各氏に師事。現在、読売日本交響楽団団員、及びフェリス女学院大学講師。著作に『知的生活の方法—音楽編』（共著、ワック出版）、『ワタナベ家のちょっと過剰な人びと』『明朗であれ 父、渡部昇一が遺した教え』（海竜社出版）などがある。2011年7月、ファーストアルバムCD「It's Peaceful Here ここは良きところ」をリリース。

ピアノ 望月 晶（もちづき・あき）

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。現在、同大学院修士課程に特待生として在籍。第89回日本音楽コンクール第2位、岩谷賞（聴衆賞）。第88回大会にて、コンクール委員会特別賞受賞（ヴァイオリン部門共演）。多摩フレッシュ音楽コンサート2016ピアノ部門、最優秀賞受賞。第42回霧島国際音楽祭音楽監督賞受賞。第42回霧島国際音楽祭音楽監督賞受賞。

受賞。2019、20年度公益財団法人青山財団奨学生、2022年度宗次エンジェル基金、2022、23年度ロームミュージックファンデーション奨学生。いしかわミュージックアカデミーにて公式伴奏者を務めるなど、共演者としても幅広く活動している。これまでにピアノを今井啓子、小森谷泉、練木繁夫各氏に師事。室内楽を練木繁夫、山崎伸子各氏に師事。